

はっけん 発見されたものたち!!

たからもの 宝物

わきもとじょうあと はっけん調査では、いろ
 脇本城跡の発掘調査では、色々な
 ちいき はこ 地域から運ばれた物が5,000点
 いじょう み 以上も見つかっています。

ちゅうごく とうじき かけら 中国の陶磁器の欠片

ちゅうごく こうか しなもの
 中国でつくられた高価な品物
 で、当時も中国との活発な交
 流があったことがわかります。



もとの
 かたち
 形は??



そうそうす
 想像図

ぶし どうぐ 武士の道具

こづか
 小柄



からだ
 しな
 の
 道具?
 ?

こうがい
 笄



あたま
 頭をかいたり、髪を
 ととの
 整えたりします。
 ぶし かな
 武士は刀に差しこん
 でいました。

そうそうす
 想像図

やいかつ どうぐ 生活の道具

とうじ ひと
 当時の人たちの暮ら
 しが想像できます。

さら
 お皿



なべ
 鍋



すり鉢
 すり鉢



かね
 お金

ねん ちゅうごく
 1433年に中国で
 つく かね
 造られたお金です。

文も書か
 いてい
 る
 文字は??



せんとくつうほう
 宣徳通宝

げ た
 下駄



しよくだい
 燭台



は こいた
 羽子板



あや どうぐ
 遊びの道具



さいころ



あれれ??
 これは何だろう
 石ころじゃない
 のかな?



これこそ
 われらが城を守った
 武器の1つ、
 鉄砲の弾じゃよ!



あき
 秋
 たけん
 田
 おが
 男
 し
 鹿
 市

し
 せき
 史跡

わきもとじょうあと 脇本城跡

しょうらい
 みんなで将来に
 たいせつ ほん
 向かって大切に保存して
 いせき
 いく遺跡のうち、とくに
 くに たいせつ ひと
 国が大切と認めたい
 しせき
 ものを「史跡」と言うよ



わきもとじょうあと
 脇本城跡

わきもとじょうあと
 脇本城跡は、

へいせい ねん くに たいせつ まも
 平成16年に国が大切に守っていく
 くにしていしせき
 「国指定史跡」になったのじゃ!

へいせい ねん がつ か しろう ひ
 平成29年4月6日(城の日)には
 ぞくにほん めいじょう えら
 「続日本100名城」にも選ばれたぞ!

秋田県男鹿市



わしが住んでいた脇本城は今はないが、
 わきもとじょうあと
 脇本城跡という遺跡となって残っている。
 いせき むかし
 遺跡とは昔の人たちの生きた証拠なのだ。
 わしらの大切にした城の跡を、みなで守り、
 伝えていくのが、今を生きるおぬしらの
 やくめ
 役目じゃぞ!

脇本城跡についてのお問い合わせ先

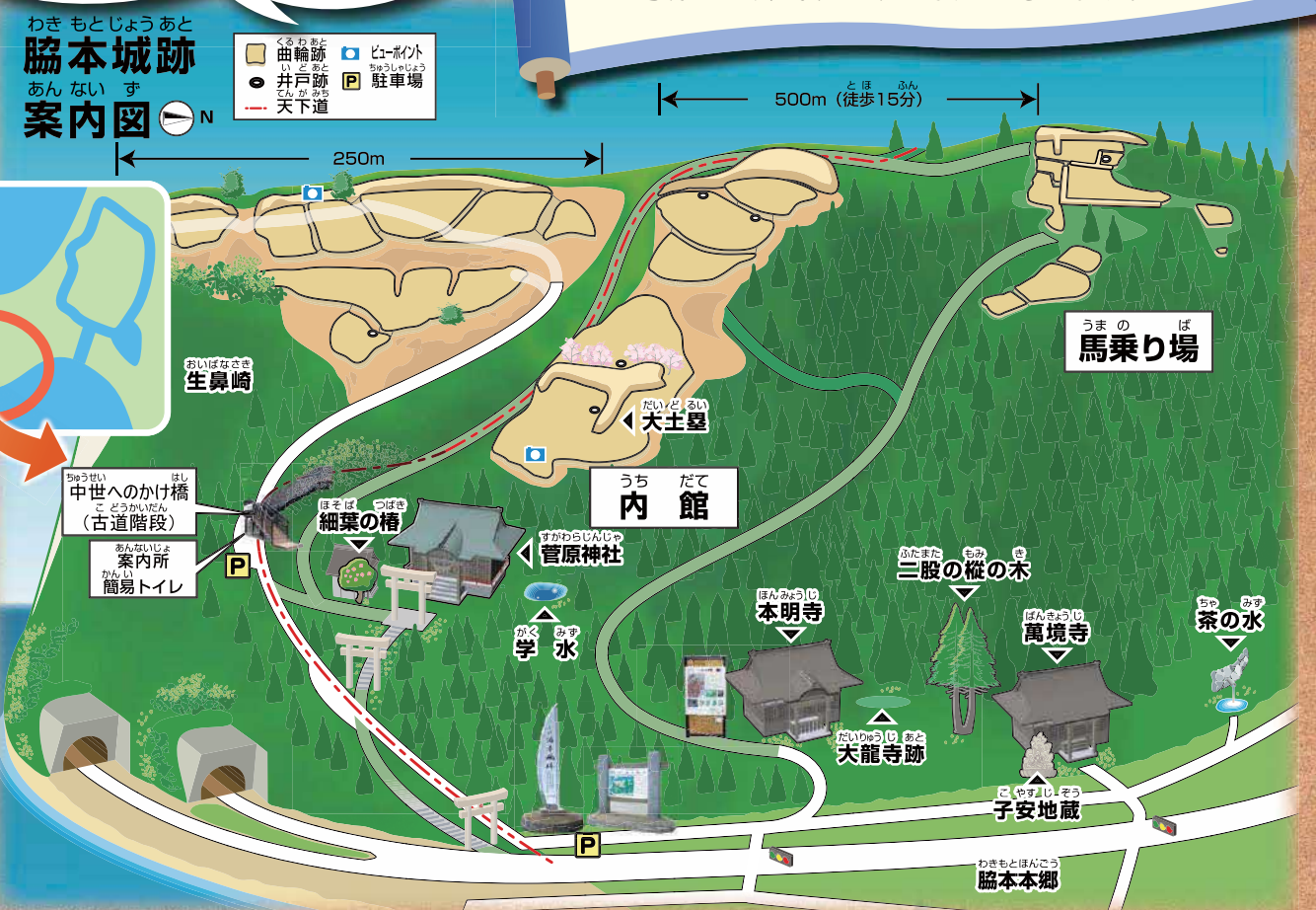
男鹿市 文化スポーツ課

〒010-0595
 秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1
 TEL 0185-24-9103
 E-mail bunka@city.oga.akita.jp
 第4版 令和7年9月



わきもとじょうあと 脇本城跡って どんどころにあるの??

脇本城は、山の上を平らにして建物や柵を建てて作った「山城」という種類のお城です。
男鹿半島南側の脇本地区にあり、南端の下には国道101号線の生鼻崎トンネルが通っています。



これが わきもとじょうあと 脇本城跡だ!!

わあ! とっても広いね!



脇本城は こんなお城だった!!

脇本城の敷地は 150万㎡もあるんじやよ! 当時の城はこのとおり



想像図

脇本城の城主は戦国武将「安東愛季」!

脇本城を中心にして、秋田で活躍したぞ!

わしの城があったころは、人々は歩いて馬で移動しておったのだ。わが城は、陸と海の交通を押しやるための重要な場所にあったのじゃ!



城主の安東愛季くん

安東愛季の基本のデータ

- 生きた時代... 1539年~1587年
- 住んでいた城... 脇本城 (男鹿市)、檜山城 (能代市)
- 戦った場所... 秋田県内各地 (比内、由利、鹿角など)
- かがわった人... 織田信長、豊臣秀吉、上杉謙信など

織田信長と交流があったぞ!

1575年~	信長が愛季に鷹を求める。手紙を送り、愛季は鷹10羽を贈る。
1576年~	愛季が信長に鷹2羽を贈る。
1577年~	信長は愛季に鷹のお礼状を出して、「紀新太夫」と刻んだ刀を贈る。愛季は信長に刀のお礼状を出して、ラッコの皮10枚を贈る。

鷹は、勇敢な姿が戦国武将に好まれました。羽は弓矢にも使われました。



画 富永尚太、監修 千田嘉博

安東家の家紋!

みず
水をくむための井戸が
あったんだね。

いど
井戸の跡は、
全部で5つも
あるんだよ。



たてもの
建物を建てるために地面を平らにし
た場所です。
みなみはし
南端の曲輪は、日本海を監視するた
めに、高くしたと考えられています。



うちだてちく 内館地区は、こんなに

しろ 城のあった跡が残っているよ!

わきもとじょう
脇本城は、えどじだい
江戸時代のはじめに城として使われなくなったと考えられています。
あと
その後、おお
大きな開発が行われなかったことや、ちいきひと
地域の人たちが環境を守ってきたため、うちだてちく
内館地区には城があった当時の様子がよく残されています。



ひょうこう
標高100mのこの城からは、ずっとと
遠くまで
みわた
見渡すことができるのじゃ。
しろ
城に近づくものをすぐに見つけられるぞ!

想像図



絵
富永尚太、監修
富永尚太、監修
千田嘉博



やま
山を越えるための大切
な道だったのじゃ。

あきたはんしゅきたけし
秋田藩主佐竹氏も男鹿に来る
とき
時に通ったのでな、てんがみち
天下道と
よ
呼ばれておるぞ!



みず
水のない堀です。敵の侵入を防いだり
へいし
兵士の通り道にしていました。



ぜんぶ
全部、人の力で
つくったなんて
すごいなあ



まも
守りの土の壁だよ。
かぜ
風よけにもなっていたみたい
たか
高いところで6mもあるの!

